

世界史

第 1 問

近代世界は主に、君主政体や共和政体をとる独立国と、その植民地からなっていた。この状態は固定的なものではなく、植民地が独立して国家をつくったり、一つの国の分裂や解体によって新しい独立国が生まれたりすることがあった。当初からの独立国であっても、革命によって政体が変わることがあり、また憲法を定めるか、議会にどこまで権力を与えるか、国民の政治参加をどの範囲まで認めるか、などといった課題についても、さまざまな対応がとられた。総じて、それぞれの国や地域が、多様な選択肢の間でよりよい方途を模索しながら近代の歴史が進んできたといえる。

以上のことを踏まえて、1770 年前後から 1920 年前後までの約 150 年間の時期に、ヨーロッパ、南北アメリカ、東アジアにおいて、諸国で政治のしくみがどのように変わったか、およびどのような政体の独立国が誕生したかを、後の地図 I・II も参考にして記述せよ。解答は、解答欄(イ)に 20 行以内で記述し、以下の 8 つの語句を必ず一度は用いて、それらの語句全てに下線を付すこと。

アメリカ独立革命 ^②	ヴェルサイユ体制 ^②	光緒新政 ^(①)	シモン=ボリバル ^②
選挙法改正* ^①	大日本帝国憲法 ^①	帝国議会**	二月革命***

→ 770-1920 年間の歴史
→ フランス革命^①

*イギリスにおける 4 度にわたる選挙法改正

**ドイツ帝国の議会

***フランス二月革命

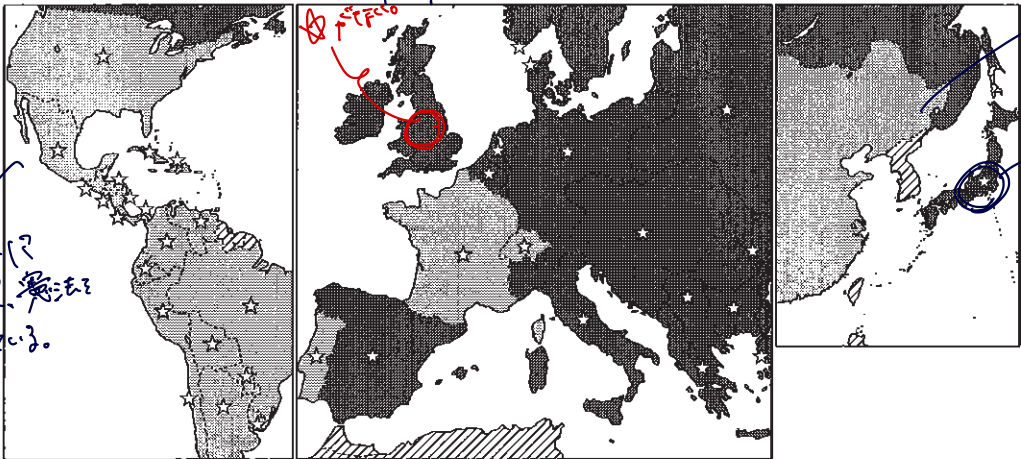
ラテンアメリカがほぼ独立国で
 はいこに注目。
 (IとIIの比較)

地図 I (1815 年頃)



IとIIを比べるととくに
 ヨーロッパに立憲国家が
 増えていることに言及が必要。包括的の説明は不可。
 → 個別の国にマーク記す。

地図 II (1914 年頃)



やがて中南米に
 共和政国家、憲法を
 採る国が増えている。

中国も
 共和政国家
 に!!

日本!

* ■は君主政, □は共和政の独立国, ▨は植民地。☆は成文憲法を制定した主な国。
 (縮尺は図ごとに異なる)

大論述の構成: 国・地域別でそれぞれ時間軸。

ヨーロッパ

フランス ①

フランス革命
↓
共和政
↓
帝政 ← 二月革命
↓
共和政

イギリス

① 選挙法
改正
(19c)
手筆のバタ
大まな転機はナシ。

ドイツ

1871 ドイツ帝国
帝国議会 ②
1900
1918/19 ドイツ革命
ヴァイマル共和国 ②

南北アメリカ

北アメリカ

アメリカ独立革命
↓
アメリカ合衆国の誕生 ②
共和政 + 共和制憲法

南アメリカ

独立運動の無意味化
↓
共和政国家 ②

東アジア

清

皇帝専制
↓ ①
光緒新政 共和政...!
↓ but
辛亥革命 → 中華民国 ②

日本

明治維新
↓ ①
大日本帝国憲法
立憲君主制に!